

一般社団法人日本色彩学会 2018 年度（平成 30 年度）第 6 回理事会 議事録

【日時】 2019 年 2 月 9 日（土） 13:00 ～ 17:50

【場所】 （一社）日本色彩学会事務局（目白）

【出席者（敬称略）】

会長 高橋 晋也

副会長 篠田 博之、名取 和幸

理事 岩井 彌、片山 一郎*、河本 健一郎、喜多 英雄、下川美知瑠、須長 正治、西 省吾、
平井 経太、山内 泰樹

監事 東 吉彦、鈴木 敬明*

オブザーバー

羽成 隆司（東海支部長）*、森本 一成（関西支部長）*

ACA2019 実行委員長 川澄 未来子*

事務局 八木橋 生輔

※WebEX による出席

【配布資料】

- ・ H30-6-1 （一社）日本色彩学会 2018 年度第 5 回理事会議事録（案）
- ・ H30-6-2-3-1 東商新検定への対応
- ・ H30-6-2-3-2 カラーコーディネーター検定新制度へのご協力お願い
- ・ H30-6-2-3-3 2019 年度東商検定試験日程
- ・ H30-6-2-4-1 2019 年度予算_仮組
- ・ H30-6-2-4-2 共催費依頼書
- ・ H30-6-2-5-1-1 日本光学会第 44 回光学シンポジウム協賛依頼書（回答済）
- ・ H30-6-2-5-1-2 日本オプトメカトロニクス協会「画像情報処理と機械学習」技術講座（回答済）
- ・ H30-6-2-5-2 （一社）日本照明工業会（JLMA）への会員移行のお願い
- ・ H30-6-2-6 矢口先生からのメール
- ・ H30-6-2-7-1 平成 30 年度会員資格喪失者一覧（2 年滞納）
- ・ H30-6-2-7-2 平成 30 年度会員資格喪失者一覧（3 年滞納）
- ・ H30-6-2-7-3 平成 30 年度会員資格喪失者一覧（不明）
- ・ H30-6-2-7-4 会員状況
- ・ H30-6-2-8 70 周年記念事業関連
- ・ H30-6-2-9-1 CCIC 著作権認定要望書
- ・ H30-6-2-9-2 CCIC に関する東商と色彩学会との契約書
- ・ H30-6-3-1 第 6 回理事会資料_財務報告
- ・ H30-6-3-2-1 平成 30 年度第 4 回編集委員会議事録案
- ・ H30-6-3-2-2 日本色彩学会第 50 回大会_第 5 回実行委員会_議事録案
- ・ H30-6-3-3-1-1 平成 30 年度関東支部第 4 回役員会議事録（案）
- ・ H30-6-3-3-1-2 平成 30 年度関東支部第 5 回役員会議事録（案）
- ・ H30-6-3-3-2 平成 30 年度東海支部第 3 回役員会議事録
- ・ H30-6-3-3-3 平成 30 年度関西支部第 5 回役員会議事録（案）

- ・ H30-6-3-4-1 東京工芸大学「私立大学研究ブランディング事業」平成 30 年度国際シンポジウム
- ・ H30-6-3-4-2 日本照明委員会 ISO/TC274 国内審議委員会委員派遣のお願い

【議題】

1. 議事録確認

2018 年度第 5 理事会議事録（案）（資料 H30-6-1）を確認、満場異議なくこれを承認した。

2. 審議事項

2-1 規程関連事項

改定案については特に審議すべき項目なし。

支部規定の改定は総会審議事項であることを確認し、第 8 条 2 項（支部の構成員）については今後引き続き検討することとした。

2-2 選挙関連事項

候補者が決定し、選挙手続きが始まっている。（2 月 20 日までに全会員に届くよう準備中）

2-3 事業関連事項

- ・ カラーコーディネーター検定新制度への対応

篠田事業委員長から資料 H30-6-2-3-1～3 に基づき対応案が説明された。基本的には先方からの依頼を承諾する。カラーコーディネーター検定上級合格者（来年度は 1 級合格者）を一定期間（1 年？ 3 年？）会員価格でイベント参加を認めることが満場一致で承認された。運用面で今後の方向性を詰めていく必要があるが、全イベントでなくてもある程度の規模での参加を認める方向で進める。協賛金に関わるどころ、協賛と後援の使い分け等については、今後継続検討する。

2-4 財務関連事項

- ・ 2019 年度予算案について

河本財務担当理事から、予算について資料 H30-6-2-4-1 に基づいて説明があり、以下のような意見交換があった。議論をもとに改定案を作成するとともに、3 月末までに説明資料を用意する。

- 支出増の一つの要因は事務局の人件費。
- News 廃止に伴うコスト削減効果は見られていない。
- 収入減（広告事業費、教育普及委員会による内部収益事業、検定関係）が問題である。
- 支出計画を、希望ベースから収入状況も含めて検討継続。2 割減くらいを目安に。
- 関西支部は自主事業を実施予定。
- 広報事業 108 万円（HP 刷新）は剰余金を充てる。固定資産とみなすと、数年で償却（5 年とすると年間 20 万円）できる可能性もある。ランニングコスト（更新作業）を年間計上する方が自然である。
- 消費税増税、研究会大会を開催しないこと等も収入減の要因。
- 会費値上げを検討するよいタイミングかもしれない。
- 事務局の引っ越し費用も発生する可能性あり。
- 収益事業と教育普及事業は分けて考える。
- 折り込み広告に関しての予算立て。

- 法人（賛助）会員増に向けた策を考える。
- 最終的な 2019 年度予算案はメール審議を経て決定する。

- ・ACA2019 共催金の支出について

ACA2019 の Web 関係の経費（年度内に立ち上げ必要）に対して、川澄委員長と河本財務担当理事から資料 H30-6-2-4-2 に基づいて説明があり、60 万円の共催費を支出することを満場一致で承認した。

- ・その他について

教育普及事業を支部で実施は困難。ICD で色彩に関する裾野を広げる。教育普及委員会の下に ICD と今年の色の担当委員会を設置する方向で検討を継続する。

2-5 総務関連事項

- ・協賛依頼

片山理事より、資料 H30-6-2-5-1-1~2 に基づき協賛依頼について説明があり、満場異議なく承認した。

- ・（一社）日本照明工業会（JLMA）への会員移行について

片山理事より、H30-6-2-5-2 に基づき、3 月末に JCIE が JLMA に吸収合併されるとの説明があった。賛助会員として JLMA に参加する（年会費 85,000 円）ことを満場異議なく承認した。

2-6 国際交流関連事項

- ・Judd 賞推薦について

矢口先生を推薦することが報告された。

- ・AIC2015Tokyo の Proceedings 公開について

Proceeding 公開に関して、高橋会長より H30-6-2-6 にしたがって説明があり、提案通り承認された。

2-7 入会審査

事務局から、資料 H30-6-2-7-1 に基づき、学生会員 12 名が会員資格喪失したこと、H30-6-2-7-2 に基づき正会員 13 名が資格喪失したことが報告された。また、H30-6-2-7-3 に基づき、不明により 16 名が会員資格喪失したことが報告された。H30-6-2-7-4 に基づき、正会員 4 名、学生会員が 5 名、賛助会員 1 名が新会員として加入、9 名が退会したことが報告された。入会者については満場異議なくこれらを承認した。

2-8 70 周年記念事業

- ・ICD について

下川理事から資料 H30-6-2-8 に基づき報告された。ICD（シンポジウム、今年の色の賞品について）に関わる予算に関して承認された。告知方法、当日のスケジュール、準備に関しても提案が承認された。当日の資料は A3 一枚（4 ページ）程度、チラシを PDF で作成し、東商の記者クラブ（メディア担当）をはじめ、過去の協賛・後援依頼団体に送付、協賛・後援依頼も行う手順で承認された。

- ・今年の色に関して

表彰者 3 名を選定した。次年度以降は、本年度と同じ形態では実施できないので次回以降検討する。色彩賞については、来年度実施を目指して準備委員会を設立することが報告された。

2-9 その他

- ・ CCIC 著作権について

高橋会長より、資料 H30-6-2-9-1～2 に基づいて報告があった。会員からの検討依頼事案について審議し、今後、本件の契約相手である東京商工会議所とも協議しつつ対応していくこととした。

- ・ 事務局移転について

現事務所は家賃 23 万円(含光熱費)／月、5 月末更新の必要。事務員の交通費もかさんでいる。下見済み物件については 3 月末までに返答。移転決定後は、2 週間以内に新定款の届出をする必要がある。移転する方向で候補物件を一つに絞って、予算も含め、さらに詳細を継続検討することにした。

3. 報告事項

3-1 財務報告

河本理事から、資料 H30-6-3-1 に基づいて、予算執行に関して報告があった。順調な執行状況であるが、未収会費の改善は課題として残っている。

3-2 委員会報告

- ・ 編集委員会

須長理事から、資料 H30-6-3-2-1 に基づいて報告があった。

- ・ 第 50 回全国大会実行委員会

東実行委員長から、資料 H30-6-3-2-2 に基づいて報告があった。

- 発表申し込みは 81 件。企業展示は 4 社（目標 10 社）。
- 第 50 回大会であるが、理事会主催の企画は特に考慮しない。（横断幕くらい？）

3-3 支部報告

- ・ 関東支部

名取委員長から資料 H30-6-3-3-1-1～2 に基づいて報告があった。支部大会イベントに関して報告があった。4 月の支部大会日程が決まった。教育普及委員会事業に関する意見交換がなされている。

- ・ 東海支部

羽成支部長から資料 H30-6-3-3-2 に基づいて報告があった。支部行事は順調に実施されている。4 月 6 日に支部総会が開催される。

- ・ 関西支部

森本支部長から、資料 H30-6-3-3-3 に基づいて支部イベントの実施に関して報告があった。4 月 6 日に支部総会が開催される。

3-4 その他

- ・ 東京工芸大学「私立大学研究ブランディング事業」平成 30 年度国際シンポジウム

東監事より、資料 H30-6-3-4-1 に基づいて国際シンポジウムが開催されることが紹介された。

- ・ 日本照明委員会 ISO/TC274 国内審議委員会委員派遣

高橋会長から、資料 H30-6-3-4-2 に基づき説明があり、現委員（坂本氏：産総研）が継続して参加することが報告された。

- ・ 学会賞について

推薦は 1 件であった。選考委員会での選考プロセスに移る。5 月の理事会で決定。

・ACA2019 に関して

川澄実行委員長から現在の告知状況に関して Web ページの準備状況、準備スケジュールや現時点での進捗状況が紹介された。

以上、議題のすべてを終了したので、閉会を宣した。